

無断複製・転載禁止

外務省 在外公館派遣員制度



一般社団法人国際交流サービス協会

(一社) 国際交流サービス協会について



【設立】

1970年4月 外務省が実施する「招待外交」を担う団体として設立

【業務内容】

1. 外国人招聘支援事業（招待外交プログラム）

政府及び政府関係機関の招聘計画に基づく外国人招聘客の受入れ関係業務（滞在日程調整、国内旅行、通訳ガイド手配等）

2. 海外渡航支援

公務員の赴任、出張、帰朝時等の渡航手配

3. 国際研修業務

公的団体等が招へいする外国人研修生に対する日本事情に関する研修

4. 外交領事活動支援

派遣員・専門調査員の人材派遣業務、公邸料理人の斡旋業務

外務省在外公館派遣員制度とは

- **1973年に始まった制度**

**在外公館（大使館、総領事館、政府代表部等）に
民間の青年を派遣し、便宜供与（公用出張者の空港送迎）等
を担当してもらい、日本の外交活動を側面的に支援する制度
としてスタート**

外務省在外公館派遣員制度とは

- 現在（2022年4月1日現在）

214公館に248名派遣
（内、女性184名、男性64名）

第1期～第96期まで、派遣員の延べ総数 3,847名

外務省在外公館派遣員制度とは

- 労働者派遣法及び労働基準法に従って実施されている制度
- 国際交流サービス協会の嘱託職員として在外公館へ派遣される
- 勤務地は在外公館
大使館、総領事館、政府代表部、領事事務所、出張駐在官事務所

外務省在外公館派遣員制度とは

- 任期は原則 **2年**

1年契約、1回更新

今回追加募集をしている派遣員の任期は、

2023年4または5月（予定） ～ **2025年3月20日**

赴任時期は変更不可

* 新型コロナウイルス感染症等の影響により赴任時期が変更になることがあります。

派遣員の主な業務

● 派遣先の公館によりそれぞれの業務は異なります。

1. 便宜供与

① 公用出張者に対する支援

便宜供与に関する関係先への依頼
(空港、航空会社、現地警察など)

ホテル予約

現地情報 (レストラン等) の提供

入出国手続き、搭乗手続き支援

場合によっては

アポイント先への同行、通訳



派遣員の主な業務

● 派遣先の公館によりそれぞれの業務は異なります。

1. 便宜供与

② 外交官（及び家族）の着任・離任支援

・ 着任時：

「空港出迎え」（入国支援を含む）

「生活の立ち上げ支援（住居探し、自動車購入など）」

・ 離任時：

航空券手配、税関手続き手伝い、空港見送りなど



派遣員の主な業務

● 派遣先の公館によりそれぞれの業務は異なります。

2. 官房班などでの館務事務補佐

(主に在外公館の運営にかかわる調整業務)

- ① 会計業務補佐
- ② 配車手配 (現地職員・ドライバーのスケジュール調整など)
- ③ 航空券予約 (館員の出張手配・休暇帰国手配)
- ④ 物品管理 (公館で使用する備品等の購入など)
- ⑤ 館内会議資料作成
- ⑥ 休暇簿 (出勤簿) 管理



派遣員の主な業務

● 派遣先の公館によりそれぞれの業務は異なります。

3. 領事業務

① 旅券・査証発給の事務補助

② 邦人援護

(大規模災害、事故が起きた際の邦人安否確認業務における通訳・翻訳等)



派遣員の主な業務

● 派遣先の公館によりそれぞれの業務は異なります。

4. 広報文化業務

(注) 赴任先公館によっては全く担当しないケースがある

- ① 在外公館ホームページの更新
- ② 広報文化イベント業務の事務補助
(日本祭り、日本語スピーチコンテストなど
大型イベントの運営補助)



派遣員の一日（デスクワーク中心）

	業務内容
07:00	起床
08:15	出勤 (通勤手段は任地により異なる。徒歩、公共交通機関、私用車利用など)
08:30	メール、電報チェック、配車手配（公用車ドライバーへの指示）
09:00	館内会議資料準備
10:00	館内会議（週に一度）
11:00	便宜供与に関する依頼状作成（空港、空港警察、航空会社宛等）
12:00	昼休み（任地により休憩時間が異なる。1時間が標準的）
13:00	ホテル予約（本省・他省庁出張者、着任者用）
14:00	大使館員の航空券手配 (旅行会社・航空会社へ連絡、出張・休暇帰国・帰朝・転勤時などの手配)
15:30	会計業務補助（出張者の旅費精算等）、翌日の配車確認
17:15	退勤 *業務多忙の際は残業があり得ます

派遣員の一日（便宜供与のある日 その1）

	業務内容
07:00	起床
08:45	出勤
09:00	メール、電報チェック、配車手配（公用車ドライバーへの指示）
09:30	大使館員の航空券手配 （旅行会社・航空会社へ連絡、出張・休暇帰国・帰朝・転勤時などの手配）
11:00	物品管理（業者に備品購入見積依頼、契約書の翻訳、支払手続きなど）
12:30	昼休み（任地により休憩時間が異なる）
13:30	着任者支援業務 （住居・ドライバー探し、滞在許可申請、銀行口座開設など）
15:30	出張者フライト確認、ドライバーと打ち合せ
18:30	出張者を空港ゲートで出迎え、入国手続き支援
20:00	ホテルチェックイン支援

派遣員の一日（便宜供与のある日 その2）

	業務内容
02:00	起床
03:00	出勤、フライト確認、公用車ドライバーと打合せ
04:00	出張者をホテルに出迎え、チェックアウト支援、空港に向けて出発
05:00	空港到着、チェックイン・出国審査支援、搭乗口まで見送り
	自宅で休憩
08:30	出勤、メールチェック等
12:30	昼休み（任地により休憩時間が異なる）
13:30	ホテル視察
16:00	会食手配（座席表、メニュー作成）、翌日の配車確認
17:15	退勤

派遣員の身分

- 一般社団法人国際交流サービス協会の嘱託職員
勤務地は在外公館であるが、外交官ではない
民間人として在外公館で勤務
- 「外交関係に関するウィーン条約」に規定される
「事務及び技術職員」に該当
在外公館の一員として勤務、原則公用旅券が発給される



派遣員の待遇

1. 報酬

月額報酬おおよそ24～39万円（派遣先により異なる）

住居費、渡航に関する費用が別途支給される

2. 社会保険

雇用保険、健康保険、厚生年金に加入

労災保険が適用

* 所得税は免除

「外交関係に関するウィーン条約」により派遣先の所得税は免除

日本の所得税は「非居住者扱い」により免除

派遣員の待遇

3. 就業時間

原則 1日7時間45分（休憩時間を除く）

週休2日

（基本、土日曜が休み。イスラム教の一部の国は金土曜が休み）

4. 時間外労働・休日出勤

あり（時間外労働手当、休日出勤手当が支給される）



派遣員の待遇

5. 有休

1 暦年で 20 日間

* 任期中、有休を利用して一時帰国が可能

派遣員の待遇

6. 緊急時の取り扱い

「緊急事態における派遣員の取り扱いについて」という取り決めを
外務省と結んでいる

大臣退避命令が発出された場合は、緊急退避をする

退避の旅費は協会から支給される

派遣員の待遇

7. 緊急移送サービス

不健康地に勤務する派遣員には任期中、協会の費用で緊急移送サービスに加入

病気、大怪我等で派遣先で治療が受けられない場合は緊急移送サービスにより近隣の医療先進都市に移送され治療が可能

応募資格

● **応募受付締切日現在、下記の条件を満たしていること**

1. **日本国籍を有する者**

二重国籍可

但し、任国の国籍及び永住権保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じるため不可

**例) 日本と米国の二重国籍の方は、米国大使館及び米国内の総領事館、政府代表部に赴任ができません。
その他の任地（例:英国）は赴任可能です。**

応募資格

● **応募受付締切日現在、下記の条件を満たしていること**

1. **日本国籍を有する者**

二重国籍可

任国の滞在許可所持者については、

査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じないことを条件に可。

応募資格

● **応募受付締切日現在、下記の条件を満たしていること**

2. 高等学校卒業以上の者

3. 普通自動車運転免許証を保持する者

AT免許可、外国免許は出願までに普通自動車免許に切り替えること
免許番号の入力がないと応募受付不可

*** 教習中、仮免許、取得見込みでは応募不可**

*** 業務で運転する必要はなし。通勤に必要な場合あり**

その他

【健康診断】

合格者には指定項目の健康診断を受診していただきます

規定の健診費用を支給



【赴任前オリエンテーション】

- **オリエンテーションを全て受講しない場合は、採用内定を取り消すことがあります**

日時： 2023年4月の平日（予定）

* 終日

* 2～3日間

実施方法： オンライン形式（予定）

備考： **新型コロナウイルス感染症の影響により実施期間及び実施方法等が変更になる可能性があります**



派遣員試験募集要領

1. 応募方法

専用の応募WEBサイトにアクセスし、
ユーザー登録をした後にエントリー情報をWEB上で入力

応募WEBサイトは協会HPのリンクからアクセスしてください

入力内容は、協会HPに掲載している「募集案内」の巻末の見本をご参照下さい

試験募集要領

2. エントリー時の注意事項

(1) **入力途中での保存はできません。**

全ての入力を終えるまでに相当の時間がかかりますので
ご注意ください。

(2) **エントリー完了後は、内容の変更ができません。**

試験募集要領

2. エントリー時の注意事項

(3) **パソコンでの入力を前提として画面を設定**しています。

スマートフォンでの入力は推奨しません。

またスマートフォンでの入力に関する

お問い合わせにも応じられません。



(4) 入力をスムーズに行うため、入力する内容をあらかじめ用意してから開始されることをお勧めします。

試験募集要領

2. エントリー時の注意事項

(5) **写真データ**のアップロードが必要

以下の仕様の写真データをあらかじめご用意ください。

- * 3か月以内に撮影
- * 正面、無帽で上半身のみが写っているもの
- * 画像サイズは2MB以内
- * ファイル形式はJ P E G、G I F、P N G



2022年9月に開催したオンライン説明会の資料です

第97回外務省在外公館派遣員試験／オンライン説明会

第三部 質疑応答



一般社団法人国際交流サービス協会

質問 1

年齢制限はありますか？

回答 1

年齢制限はありません

20代～50代の幅広い年齢層の方が活躍中

(補足) 合格者の構成

男女比率 **男性27%** **女性73%**

平均年齢 **24.5 ~ 26.5歳**

社会人経験者30% **新卒者40%** **現役学生30%**

(補足) 合格者の構成

海外経験 (留学、就業、家族の同伴など)

有 90%

無 10%

質問 2

応募時の質問事項、
海外渡航歴に
海外旅行の記入は可能か？



回答 2

可能

少しでも多くの情報を記入して
自己アピールをしてください

質問 3

外国語能力以外に
派遣員に求められるスキルは？

回答 3

即戦力として期待されている

社会人としての一般常識

ビジネスマナー

パソコンスキル（ワード、エクセルなど）



質問 4

派遣員に求められる資質は？

回答4

海外での長期派遣の任に耐え得ること
協調性、適応力、柔軟性など



質問 5

選考において

一番重視されるのは語学力ですか？

TOEIC、語学検定試験の結果は
影響しますか？

回答 5

派遣員業務を遂行可能な語学力は必須

仕事の中で通用する語学力が求められる

協調性、適応力、柔軟性などの適性も重要

質問 6

派遣員として
どのような心構えが必要ですか？

回答 6

日本外交の最前線であり

日本の顔となる在外公館の一員として

責任と誇りを持って赴任してください



質問 7

活躍している派遣員の共通点は？



回答7

積極性、知的好奇心旺盛な人物

協調性、適応力、柔軟性を備えた人物

謙虚さを兼ね備えた人物

質問 8

赴任前に外国語以外で勉強しておく
役に立つ知識はありますか？

回答 8

日本に関する基礎知識
政治、経済、歴史、文化など

着任後は
任地に関して学び、
情報を収集して
活躍してください



質問 9

一次試験をオンライン方式で
実施する予定はありますか？

回答 9

予定なし

新型コロナウイルス感染対策を万全とした上で

東京、大阪の2会場で実施

日本政府等の外出禁止等措置が実施された場合は、

試験日の変更等を行う可能性があります



質問 10

試験言語が2つ記載されている場合
どちらの言語が優先されますか？

No.	派遣先公館	試験語学	人数
1	在インド大使館	英語又はヒンディー語	1
2	在タイ大使館	タイ語又は英語	1
3	在フランス大使館	フランス語	1
4	在ニュージーランド大使館	英語	1
5	在ジッダ総領事館	英語又はアラビア語	1
6	在エジプト大使館	アラビア語又は英語	1

回答 1 0

最初に記載されている言語が
在外公館が第一希望とする言語

質問 1 1

赴任を希望しない国・地域を書いた場合、選考で不利になりますか？

回答 1 1

不利になりません
選定の参考とします

質問 1 2

不合格の場合、次回以降の試験を受けることは可能ですか？

回答 1 2

可能
受験回数制限なし

質問 1 3

派遣員経験者が再度受験することは可能ですか？

回答 1 3

可能

質問 1 4

辞退は可能ですか？

辞退をすると次回以降の選考に不利になりますか？

回答 1 4

可能

選考方法については回答しません

質問 1 5

専門調査員との併願は可能ですか？
注意事項はありますか？

回答 1 5

可能
注意事項は特になし

質問 1 6

任期満了後、専門調査員の受験は可能ですか？

回答 1 6

可能

採用されて活躍している派遣員
OBOGが大勢います

質問 17

報酬、住居手当を知りたい



回答 17

二次試験の際に、任地ごとに決められた
月額報酬、住居手当を提示

質問 1 8

報酬は国内口座に支給されるのか？

回答 1 8

選択が可能

国内または海外の口座のいずれか

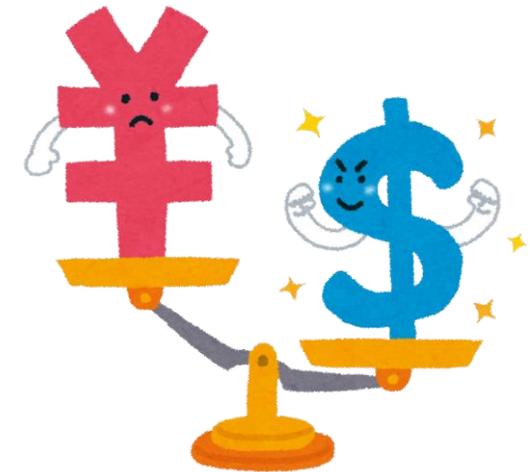
1つの口座に送金

質問 19

急激な円安が進んだ場合
特別な手当の支給あるか？

回答 19

手当はなし



質問 20

住居手当は？



回答 20

在外公館ごとに外務省が支給限度額を規定

規定に従い、派遣員に直接支給される

家具代、光熱水料などは派遣員の自己負担

住居手当（限度額）は二次試験の際に提示

質問 2 1

住居手配（契約）はどのように行うのか？



回答 2 1

着任直後は
前任者が手配するホテルに一時滞在



回答 2 2

ホテルに滞在中に住居探し

住居探しは、前任者・現地職員の手伝いあり
前任者から住居を引き継ぐケースも多い
安全面などの考慮が必要

外務省の規定に従い、派遣員が契約
在外公館の担当官の承認後に契約

(補足)

**新型コロナウイルス感染症の影響により
着任後、隔離が必要な場合がある**

隔離期間・宿泊先は、現地政府の方針に従う

**隔離時の滞在費（宿泊費）は
規定に従い住居手当として支給される**

質問 2 3

治安の悪い任地での防犯対策は？

回答 2 4

安全面の問題がない住居契約できる
在外報酬、住居手当が支給される

一部の地域は防犯対策手当を別途支給

質問 2 5

任地で運転する必要があるか？



回答 25

任地により異なる

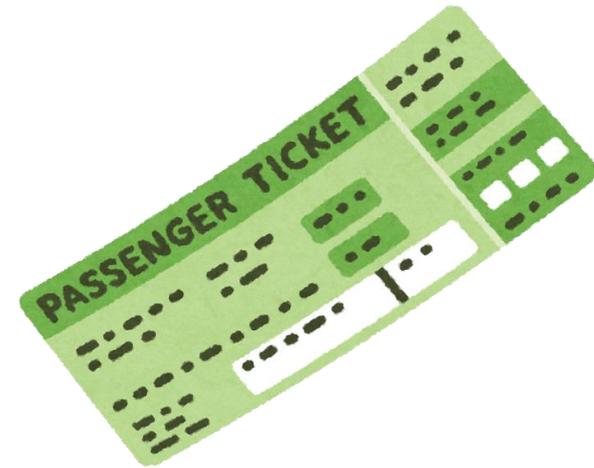
公共交通機関がない任地では
通勤手段として運転が必要なケースが
ある

業務上運転する必要はなし



質問 2 6

任期中に一時帰国の渡航費用の支給はあるか？



回答 2 6

健康管理休暇制度

- 一時帰国の航空賃支給の補助制度
- 一部の地域が対象（主に途上国）

質問 27

任地で医療機関を受診する場合
費用はどうなるのか？

回答 27

自己負担

海外旅行保険の加入を推奨

既往症の場合は 海外治療費として

健康保険へ請求

質問 28

任期延長はあるか？

回答 28

派遣員の都合による延長は不可
在外公館の都合による延長はあり

質問 29

任期短縮はあるか？

回答 29

派遣員の都合による場合は、
自己都合退職扱い

緊急退避が発動された場合はありえる

質問 3 0

派遣員合格後、いつ派遣員として契約をするのか？

回答 3 0

赴任（出発）の前日に協会と雇用契約を締結

質問 3 1

社会人で、休業制度を利用して派遣員として赴任は可能か？

回答 3 1

可能

副業、兼業は禁止

協会と雇用契約を締結する前日までに休業手続きを完了させる

質問 3 2

家族の同伴は可能か？



回答 3 2

要件を満たせば、配偶者とお子さんの
呼び寄せが可能。同伴は不可。
着任後6ヶ月以内であれば、航空賃を支給。

但し、任地の治安情勢等によっては、
呼び寄せができないこともありえる。

回答 3 2

要件を満たせば、配偶者手当を支給
配偶者の現地での就労は不可

お子さんに対する手当はなし

質問 3 3

前任者との業務の引継ぎは？



回答 3 3

(出発前)

前任者とメール等で連絡を取りあい、
生活立ち上げの準備、業務引継ぎなどを行う

(任地にて)

1週間程度の引継ぎ期間あり

回答 3 3 (補足)

新型コロナ対策により
着任後に隔離措置がある場合は、
対面ではなく、リモート形式等により
前任者と引継ぎを行う

質問 3 4

任期満了後のキャリアは？

回答 3 4

民間企業への就職

海外での就業（15%程度）

海外と取引のある企業への就職

公務員

地方公務員、国家公務員

回答 3 5

海外の大学院への進学

修士取得後に国際機関へ

研究職へ（大学、シンクタンクなど）



質問 3 6

派遣員は就職、転職に有利になるか？

回答 3 6

派遣員次第

任期2年間でどのように過ごすかによる

質問 3 7

任期満了後の仕事の斡旋はあるか？

回答 3 7

非常に少ないがある

派遣員経験者を希望する企業、組織からの

問合せがある

質問 3 8

ワクチン接種の有無は選考に影響しますか？



赴任前にワクチン接種をする必要はありますか？

回答 3 8

合否には影響しません

入国時にワクチンパスポートの
提示が必要な任地もある

ワクチン接種は推奨されています



質問 3 9

コロナ禍で派遣員の働き方への影響はありますか？

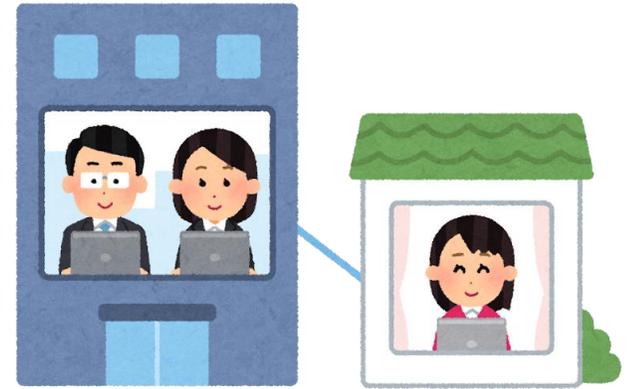
回答 3 9

勤務体制

テレワーク、時差出勤を実施

業務内容

便宜供与は外交官の着任・離任支援がメインに
館務事務補佐の比率が高くなっている



質問 4 0

コロナ等の影響により
内定公館への赴任ができない場合、
代替措置はありますか？

回答 4 0

コロナが流行し始めた2020年には
一部の外国政府が国際線の乗り入れを禁止し
赴任に時間を要したケースはあった
現在ではコロナによる影響は ほぼない

その他の事情で赴任の目途が立たない場合は
他の任地を提案することがある



質問 4 1

任期中、SNSの使用は可能か？

回答 4 1

可能

**業務内容、業務上知り得た情報、
派遣員として品位を落とすような内容
などの掲載は不可**

質問 4 2

有益な試験対策方法は？

回答 4 2

まずは十分な語学力を身に付ける

9月20日に任期満了を迎える 派遣員の声

派遣員の魅力は？

1. 外交の現場

日本外交の舞台裏を間近で見ることができる
外交活動を裏から支えることができる



派遣員の魅力は？

2. 多様な人との出会い

今まで出会わなかった世界・階層の人々に出会えた
色々なバックグラウンドを持つ人との出会いがある



派遣員の魅力は？

3. 海外での就労経験

留学では味わえない貴重な経験を積めた
日本とは生活、習慣が異なる地域での就労経験

4. その他

勉強した外国語を生かして働くことができる

派遣員を通じて得たものは？

1. 語学力
語学力が飛躍的に伸びた
現地語が上達した
2. 多様な人との出会い
3. 事務処理能力
マルチタスク能力
臨機応変な対応力、調整能力
4. その他
柔軟性（価値観の多様性を知ることができた）
海外生活・勤務経験

受験者へのメッセージ

私は小規模公館の勤務で、派遣員という立場ながらも想像以上に色々なことをさせていただき、2年間とても良い経験が出来ました。

合格に向けて頑張ってください！

受験者へのメッセージ

外交官と現地職員との間に立ち、語学力と潤滑油としての役割の双方を期待される派遣員の仕事は、決して容易ではありません。私自身何度も失敗し、挫けそうになりました。

それでも諦めずに仕事と向き合う姿勢を貫いたことで、自然と私の周囲には手を差し伸べてくれる人達で溢れていました。

沢山の方々との出会いは私の財産です。

受験者へのメッセージ

便宜供与などを通して民間企業ではあまり経験することのできない貴重な経験ができます。

2年間という短い任期中、悔いの無いように職場の同僚と積極的にコミュニケーションを取りながら活躍してください。

受験者へのメッセージ

派遣員の仕事で得られる経験、人脈は得られがたいものです。

日本の外交の進歩を肌で感じ、それを支える業務ができます。

派遣員の仕事は、外国語に自信のある人、世話好きな人に向いていると思います。

受験者へのメッセージ

任期中は上手くいかない事も多々ありますが、
どんな状況でも冷静に考えて、臨機応変に対応していくことの重要性を実際の仕事を通じて数多く経験しました。

自分ひとりだけではなく、周りの方々の支えがあって
仕事が成り立っていることを学びました。

今後はこれまでの経験を糧に、次のステップでも自分
らしく頑張っていきたいと思います。

受験者の皆さんも是非チャレンジください。

受験者へのメッセージ

私自身、社会人4年目で派遣員に転職しました。
任期中の2年間で貴重な経験ができ、多くの方と出会えたことは私の財産です。

体力があって、新しいことへ抵抗なくチャレンジできる方、周りの人と協調しながら業務に取り組める方はぜひ受験してほしいと思います。

アンケートへのご協力をお願いします

チャットにアンケートをリンクしております

本日はご清聴ありがとうございました
皆様のご応募をお待ちしております



一般社団法人国際交流サービス協会